

# 深呼吸

あなたの体も心もリフレッシュ

2025.4  
No.377



JA山口厚生連  
周東総合病院  
☎0820(22)3456



## 病院長就任にあたって

このたび、JA山口厚生連周東総合病院の院長に就任することとなりました瀬山厚司です。歴代の院長が築いてこられた病院の伝統を大切にしながら、時代の変化に対応し、地域の皆様にとってより信頼される病院づくりに尽力してまいります。

当院のモットーは「地域に密着し、信頼される病院」です。現在、地方の医療を取り巻く環境は非常に厳しく、医師や看護師をはじめとする医療従事者の確保や病院経営の安定化など、さまざまな課題に直面しています。しかし、こうした状況だからこそ、職員一丸となり、同じ方向を向いて努力することが求められます。私は院長として、地域住民の皆様が安心して医療を受けられる環境を整え、職員がやりがいを持って働ける病院を目指したいと考えています。そのためには、患者さん一人ひとりに寄り添った医療を提供し、地域の皆様の健康を支えることが何よりも重要です。また、職員が自らの能力を最大限に発揮できる職場環境を整え、チーム医療のさらなる充実を図っていきます。

私たちの病院が地域の皆様にとって「ここにあってよかった」と思われる存在であり続けるために、今後も皆様とともに歩んでいきたいと考えております。どうか温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

瀬山 厚司

## 退任のご挨拶

本年3月末をもって病院長を退職しました。1995年4月に泌尿器科部長として周東総合病院に赴任し、2015年4月から病院長を務めてまいりました。30年間で振り返ると、いろいろなことが思い出されます。特に院長になってからは徐々に人口が減少し、医療需要も減少する柳井医療圏の中で周東病院をどのように維持するか悩む日々でした。その中で2016年に地域医療支援病院、へき地医療拠点病院に認定されました。新型コロナウイルス感染症に対しては病院全職員の協力の下で1病棟を新型コロナウイルス感染症受け入れ病棟に転換し、柳井地域だけではなく、他地域のクラスター患者も受け入れることができました。また2024年には病院機能評価機構の審査を受け、今年認定を受けることができました。このように地域医療に少しでも貢献できたことは大きな喜びです。また今後も微力ながら柳井の地域医療に貢献できればと考えています。今後とも周東総合病院をよろしくお願いいたします。長い間お世話になりました。

馬場 良和

ホームページでもご覧になれます。 <https://shuto-hp.jp/>

### 病院理念

私たちは患者さん一人ひとりが満足できるよう  
質の高い医療の提供に努力し、  
心から親しまれ、信頼され、愛される病院を目指します。



### 敷地内禁煙

病院内や駐車場など、  
当院の敷地内は全面  
禁煙となっております。

## 看護部長 交代のご挨拶



このたび、福字洋子看護部長の後任として看護部長を拝命いたしました、小林順子と申します。看護部門の舵取りという重責を担うことになり、身の引き締まる思いで日々を過ごしております。私事で恐縮ですが、地元は九州であり看護師としてのスタートは九州でしたが、ご縁あって平成18年から周東総合病院に入職しました。山口県、特に柳井の地はとてものどかで過ごしやすく、生き活きと楽しく仕事にまい進しあつという間に18年が過ぎました。看護師としてさまざまな事を経験し学んできた中で、私が大切にしていることは「患者さん中心の質の高い看護を実践していくこと」です。それにはまず職員が健康で、モチベーションを維持できる職場環境があつてこそだと思えます。看護師1人ひとりが専門性を持って患者さんのニーズに応じたケアを実践していく。そのために、看護師不足のなか日々奮闘している職員が生き活きと笑顔で仕事に取り組めるよう支援していきたいです。また、専門職としての生涯学習・キャリアアップが継続できるようなマネジメントを目指します。

福字看護部長をはじめ、歴代の先輩方が築いてこられたものを引き継ぎつつ、時代や地域のニーズに沿った医療・看護を提供できるよう頑張っていきたいと思っていますので、何かお気づきの点がございましたらお気軽にお声をかけて頂けたら嬉しく思います。どうぞよろしくお願い致します。

(小林 順子)

当院に就職して30年が経ち退職の時を迎えることになりました。2019年より看護部長としての役割を担わせていただきました。地域の皆様に信頼され愛される病院を目指して、質の高い医療の提供を目標に掲げ、皆と取り組んできました。その間には、新型コロナウイルスとの戦いがあり、職員全員力で乗り越えてまいりました。

現在は、高齢化や少子化が著しく進み、社会経済の動向においても予測より大きな変化が起きています。その中で地域の皆さんの医療を支えることを常に意識し、現在もいろいろな形で体制を変化させながら職員全員でこの地域の医療を守ることに取り組んでおります。この変化の著しい時を、一緒に歩み支えてくれた看護部職員の皆さんには深く感謝をしています。また、多くの患者さんや医療関係者の皆様のおかげで務めることができたこと心より感謝しております。ありがとうございました。

地域医療を支え、地域に信頼される病院としてその役割を担っていけるよう看護部も新看護部長を中心に前進してくれると期待しております。変わらずのご支援をよろしくお願い申し上げます。

(福字 洋子)

# 一人一人が主人公となって、 健康寿命を延ばそう

循環器内科 沢 映良

三大疾病(がん、心疾患、脳血管疾患)は日本人の死亡原因のワースト3を占めており、国民病とも呼ばれるほど身近なものになっています。とくに脳卒中や心疾患は、死亡に至るだけでなく、寝たきりなどの重篤な状況を引き起こすことも少なくありません。また、そこまで重い状況に陥らなくとも、家族や介護者に負担がかかることがしばしばおこります。そのため早期からの予防と適切な治療が非常に重要です。

山口県においては、心疾患の年齢調整死亡率(年齢の影響を除いた疾患そのものによる死亡率)が男女とも、全国平均を大きく上回っています。また、脳血管疾患の年齢調整死亡率は、男性は全国平均より高くなっています。この心疾患や脳血管疾患の原因となるのが、いわゆる生活習慣病(高血圧、糖尿病、脂質異常症など)といわれるものです。これらの生活習慣病を放置してしまうと、心疾患や脳血管疾患の原因となり、ひいては健康長寿の実現が難しくなります。

つまり健康寿命を達成するには、この一見なんでもないような生活習慣病にこそ、しっかりと取り組むことが必要といえるのです。

柳井医療圏においては検診受診率が低いことが課題として挙げられます。また、医療従事者数が少なくかつ高齢化が進んでおり、今後の医療体制を維持していくことも課題の1つです。

このような状況を改善するためには、行政、医療従事者、そして県民すべての協力が必要です。現在山口大学医学部では、この課題について県民に広く呼び掛けるプロジェクトを実施しています。現在治療を受けておられる患者さんだけでなく、まだ病気になっていない方を含めた皆さん一人一人がこの課題を認識し、関心をもって頂くことがなにより重要なのです。

皆さん一人一人が主人公として取り組んでいくことで、長く健康を保っていきましょう。

ご存知ですか?  
山口県の  
健康の心配事。



- 1 血圧・LDLコレステロールが全国平均より高い
- 2 後期高齢者健康診査に「心電図」が含まれていない(全国で未実施なのは4県だけ!)
- 3 24時間・365日で循環器病の救急医療が受けられない地域が拡大している
- 4 心臓リハビリテーションの体制整備の遅れ



プロジェクトの詳細は  
こちらのQRコードから

# 外来診療担当医表

(令和7年4月)

診療科名	受付時間		月	火	水	木	金	
<b>内科</b> (●消化器 ●血液疾患 初診:紹介予約制 2次検診:予約制)	8:30 ) 11:00 (循環器の 2次検診は 火・水・木曜日 10:00まで に受付)	消化器	1診	小沢博和		清時 秀	小沢博和	清時 秀
			2診	松浦桂司		松浦桂司	中島崇雄	内田貴之
		循環器	3診	梶井俊郎	梶井俊郎	山本麻紀子	山本麻紀子	
			4診	松田昌文 (血液内科第2・4週)	弘本光幸	沢 映良	弘本光幸	沢 映良
		血液系	5診	石堂亜希	午前 弘田弘子 午後 石堂亜希	佐々木貴宏	午前 弘田弘子 午後 佐々木貴宏	石堂亜希
			6診	午前 弘本光幸 (循環器)		午前 安永 満 (消化器)	内田貴之 (消化器)	安永 満 (消化器)
<b>外科</b>	8:30 ) 11:00		瀬山厚司	井上 隆	瀬山厚司	井上 隆	林 雅規	
			池下貴広	林 雅規	菅 淳	池下貴広	菅 淳	
<b>乳腺外科</b>	8:30~11:00		松並展輝	(手術日)	松並展輝	松並展輝	松並展輝	
<b>整形外科</b> (初診は紹介のみ)	8:30 ) 11:00	初診	茶川一樹 又は 平田健司	茶川一樹	米原孝則	平田健司	上田誠也	
			木村光浩 《予約制》					
		再診	米原孝則	上田誠也	木村光浩	茶川一樹	木村光浩	
					平田健司			
<b>脳神経外科</b>	8:30~11:00 (9:30より診療開始)		藤澤博亮 (手術日)	藤澤博亮	藤澤博亮	藤澤博亮	弘田祐己 (手術日)	
				弘田祐己				
<b>産婦人科</b>	8:30 ) 11:00		平田博子	津山重夫	平田博子	津山重夫	平田博子	
			具嶋洸之	具嶋洸之	具嶋洸之	具嶋洸之	具嶋洸之	
	午後		予約再診		予約再診	予約再診		
<b>小児科</b>	8:30~11:00		堀田紀子	山縣由希子	堀田紀子	堀田紀子	山縣由希子	
	予約制 (詳細は次ページにて)				慢性疾患外来 (堀田紀子)	神経外来 (松藤博紀 第1・3週)		
<b>泌尿器科</b>	8:30 ) 11:00		岡真太郎	福田昌史	長尾一公	長尾一公	福田昌史 (第1・3・5週は初診のみ)	
			長尾一公 (再診のみ)	和田隼輔 (再診のみ)	福田昌史 (再診のみ)	馬場良和 (再診のみ)	1・3 5週 (再診・2次検診)	長尾一公 (再診・2次検診)
			長尾一公 (2次検診)	福田昌史 (2次検診)	福田昌史 (2次検診)	長尾一公 (2次検診)	2・4 週 (初診・2次検診)	松山豪泰 (初診・2次検診)
<b>皮膚科</b>	9:00~11:00 紹介予約制		田中由華	田中由華		田中由華	田中由華	
<b>耳鼻咽喉科</b>	8:30~10:30 (10:30より診療開始)						堀 健志	
<b>眼科</b> (初診は紹介のみ)	8:30~11:00 (火曜日のみ受付は10:00まで)		石村良嗣	石村良嗣	非常勤医師 (山口大学より)	(手術日)	石村良嗣	
<b>脳神経内科</b>	8:30~11:00 紹介予約制						根本 壤	
<b>放射線科</b>	8:30~11:00 紹介予約制				河村武郎			
<b>歯科口腔外科</b>	紹介予約制		(手術日)	宮本寿太郎	宮本寿太郎 内田堅一郎	宮本寿太郎	宮本寿太郎	

☆脳神経外科(月・金)は手術日のため、外来診療中止の場合があります。

# 専門外来 (予約制)

## 整形外科 ※紹介予約制

関節外科 (月)木村医師  
(木)平田医師  
脊椎外科 (火)茶川医師

現在受診されている医療機関の紹介状をお持ち下さい。

### お問い合わせ

整形外科外来  
0820(22)3456 内線1147

## そけいヘルニア専門外来

(火) 受付13:30~15:30  
(小児) 井上 隆※紹介予約制  
(成人) 林 雅規

※予約外でも受診可能です

### お問い合わせ

外科外来  
0820(22)3456 内線1125

## 放射線治療外来 ※紹介予約制

(月) 田口医師  
(木) 高橋医師

## 助産師外来

妊婦保健指導 (月・水・木)9:00~15:00  
// (火・金)9:00~11:00  
費用：妊婦健診料に含まれます。

### 母乳外来 (月~金)

費用

- ①発熱・痛みなど症状のある方：  
保険適応(医師の診察)
- ②助産師のケア・相談のみの方：  
自費2,000円/回

ご相談をお受けします。  
まずはお電話ください。

### お問い合わせ

産婦人科外来  
0820(22)3456 内線1501

## 小児科

乳幼児健診(月・火・木・金)  
14:00~14:30  
※月・木は1ヶ月健診のみ  
火・金は1ヶ月健診以外

予防接種 (火・金)  
14:30~16:00

慢性疾患外来(水)  
14:00~16:00

神経外来 第1・3(木)  
14:00~16:00

### お問い合わせ

小児科外来  
0820(22)3456 内線1511

## 禁煙応援外来

(火・水・木) 14:00~16:00  
一定の条件を満たせば保険適用  
となります。まずはお気軽にご相談下さい。

### お問い合わせ

健康管理センター  
0820(22)3456 内線1251

## 4月の全科休診日

5日(土)  
6日(日)  
12日(土)  
13日(日)  
19日(土)  
20日(日)  
26日(土)  
27日(日)  
29日(火) 昭和の日



## 糖尿病教室 4月予定

9日(水) 糖尿病ってどんな病気 医師  
10日(木) 糖尿病の食事療法 管理栄養士  
11日(金) 糖尿病合併症のお話 医師  
14日(月) 糖尿病の検査の話 臨床検査技師  
15日(火) 糖尿病の運動療法 理学療法士  
16日(水) 糖尿病のお薬の話 薬剤師  
17日(木) 糖尿病と足の関係・  
体調が悪いときの対応 看護師

場所：玄関棟2階 多目的室

時間：14:00~15:00

※予定は変更する場合がありますので  
ご了承ください。

お問い合わせ 周東総合病院 内科外来  
0820(22)3456 内線1139

令和7年4月より

## 入院時食事療養費が690円に引き上げられ、標準負担額(患者負担額)が変更になります。

保険診療の制度改定により、令和7年4月より、入院時食事療養費が1食あたり670円から690円に引き上げられます。これに伴いまして、患者負担となる標準負担額が以下のとおり変更されますのでお知らせいたします。



区分	標準負担額 (1食あたり)	標準負担額 (1食あたり)
	現行 令和7年3月31日まで	改正後 令和7年4月1日から
①一般 (下記の②から⑤以外の方)	490円	510円 (+20円)
②指定難病および 小児慢性特定疾患の 下記以外の方	280円	300円 (+20円)
③住民税非課税世帯で 70歳未満の方または 低所得者Ⅱに該当する 70歳以上の方	230円	240円 (+10円)
④③に該当する方で 過去12か月で 入院日数が90日を 超える方(要申請)	180円	190円 (+10円)
⑤低所得Ⅰに該当する 70歳以上の方	110円	110円 (据え置き)



## 世界腎臓デーイベント報告

毎年3月の第2木曜日は「世界腎臓デー」として腎臓の大切さを啓発し、慢性腎臓病(CKD)の予防と早期発見を促す国際的な取り組みをおこなっています。日本国内でも多くの地域で市民向けのイベントや啓発活動のシンボルカラーであるグリーンライトアップがされています。当院では、今年始めて世界腎臓デーのイベントを3月12日にグリーンつながりの「みどりが丘図書館」で開催しました。事前参加者募集を行ったところ申し込み日から数日で定員数に達し、キャンセル待ちになる程の人気のイベントとなり関心の高さが伺えました。



当日は、後援して頂いた柳井健康福祉センター、柳井市、周防大島町、上関町、田布施町、平生町の保健師さんや山口県看護協会柳井支部の方々のご協力も頂きながら、馬場院長による腎臓に関する話からはじまり、野原管理栄養士からは、実際に減塩食(野菜ソムリエ 柳井さつき さつきカフェ弁当)を食べながら減塩方法のお話を聞きました。最後の話は腎臓を守る日常生活のアドバイスとして原田看護師から「みどりがおか」をキーワードにした日常生活の注意点などの話がありました。その後の質疑応答では多くの質問があり2時間半あっという間で、参加者の皆様からも満足したお言葉も頂きました。

## 感謝祭報告

### ホワイトデーキャンペーン

ACP啓発



人生ガチャ体験実施



### 乳がん触診モデル贈呈式

14台目は周南公立大学へ贈呈



周南公立大学人間健康科学部副学部長  
地域健康交流研究センター長  
人間健康科学部看護学科 教授 大平 光子先生

### 脳卒中・心臓病等 総合支援センター 患者相談窓口紹介



当院の患者相談窓口は  
地域医療福祉連携室となります。

## 予告

今年度の母の日キャンペーンは5月12日(月)10時~11時  
正面玄関にて乳がん触診モデル体験を実施します。



## インターンシップ 就業体験

2月10日~14日に柳井商工高等学校2年生が3名就業体験に来られました。

リハビリテーションセンターと外来・病棟で、将来なりたい職業選択の良い体験が出来たようです。今後も地域の学生さんたちが医療従事者に興味を持ち仲間が増えることを期待しています。次年度もご要望があればインターンシップをお引き受け致しますのでご相談ください。夢に向かって頑張っている学生さんを応援させていただきます。

(看護部 教育担当師長)

### リハビリテーションセンター



作業療法士の仕事を見学



看護師の仕事を見学

### 病棟



今月のクロスワード・パズルはお休みです

先月号クロスワード・パズルの答え

イースター



2025年2月25日に

## 外来化学療法室が南館5階に移転しました

外来化学療法室とは、通院で抗がん剤治療をはじめとする薬物治療を行うお部屋です。すべての抗がん剤治療が通院で行えるわけではありませんが、新しい薬や治療法が出てきているので利用される方も増えてきています。

現在10床(ベッド7床、リクライニングチェア3床)を有し、予約制でゆったりとした空間で治療を受けていただけます。各ベッド間はプライバシーに配慮して、カーテンで仕切られています。待合室を新設し、アピアランス(外見)に関する資料やケア帽子なども展示しています。

外来診療科や薬局、会計とは距離があるため、ご利用の皆様にはご不便をおかけすることもあります。ご理解とご協力をお願いいたします。

外来化学療法室では、患者さんがリラックスした環境の中で落ち着いて抗がん剤治療を受けられるように化学療法の専門的知識を持ったスタッフが治療を施行しています。各診療科の主治医や薬剤師など多職種と連携し、安心して治療を受けていただけるようスタッフ一同努めております。



**【休日昼間や平日夜間の場合、軽症の方は休日夜間応急診療所などをご利用下さい。】**

● 休日夜間応急診療所 Tel0820-22-9001

(受付：平日19時～21時30分、休日9時～11時30分、13時～16時30分)

● 山口県小児救急医療電話相談 Tel#8000、083-921-2755 (受付：19時～翌8時)